

9月5日(火)2023年  
新潟日報

# Otona+

おとなプラス

Otona plus

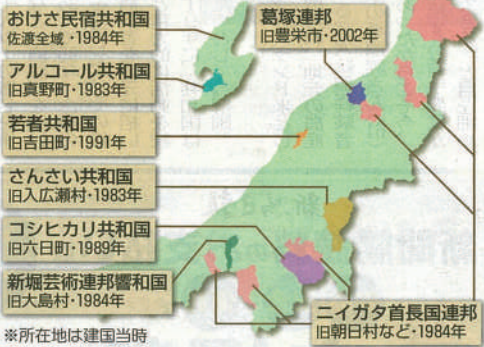
## 地域輝いた「独立国」活動

日本から独立を宣言し、国をつくり、地域おこしなどに「ミニ独立国」の酒蔵関係者が中心になって立ち上げた「アルコール共和国」は、日本酒アムを背景に全国的な知名度を獲得。全国のミニ独立国でつくる「国際連合」の常任理事国になった。77年には、初代大統領の故本間守拙さんが平和使節団としてパチカン市を訪れ、口



全国のミニ独立国の平和使節団として、ローマ教皇ヨハネ・パウロ2世と握手を交わす本間守拙・アルコール共和国大統領＝1987年1月、パチカン市

### 県内の主な「ミニ独立国」と建国年



- 12面 青葉被告、起訴内容認める
- 11面 原発事故の資料館引き継ぐ
- 10面 外来種損失、世界で年61兆円

- 2・3 特集 4・5 ライフ
- 6・7 テレビ 8 読者・人物
- 9 スポーツ
- 10・11・12 ニュース



「季のつた」8面に

| 空   | もよう   | 時々    | のち    | のち時々  | 最高気温   | 最低気温   |        |    |    |    |    |    |    |    |
|-----|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|----|----|----|----|----|----|----|
| 新潟  | 6日(水) | 7日(木) | 8日(金) | 9日(土) | 10日(日) | 11日(月) | 12日(火) |    |    |    |    |    |    |    |
| 新潟  | 29    | 24    | 30    | 23    | 32     | 24     | 33     | 24 | 33 | 25 | 32 | 25 | 32 | 25 |
| 長岡  | 29    | 24    | 30    | 22    | 32     | 23     | 33     | 23 | 33 | 24 | 32 | 24 | 32 | 24 |
| 高田  | 30    | 23    | 31    | 23    | 33     | 23     | 34     | 23 | 34 | 24 | 33 | 24 | 33 | 24 |
| 相川  | 28    | 24    | 29    | 23    | 31     | 24     | 32     | 24 | 32 | 25 | 31 | 25 | 31 | 25 |
| 熱中症 | 30    | 30    | 40    | 50    | 50     | 50     | 50     | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |

【熱中症指数】0～10:ほとんど気にせず大丈夫 20～40:水分や塩分の補給を忘れずに50～60:積極的に休息を取ろう 70～80:激しい運動は控えろ 90～100:外出は避け、運動を中止しよう  
◆掲載する指数は曜日や季節によって変わります。  
9月は、アイス、お出かけ、ビール、洗濯、熱中症、星空の順に掲載します。  
(日本気象協会新潟支店)

## アルコール共和国 旧真野町

### 酒蔵活性化教皇にもPR

アルコール共和国は1983年、旧真野町に四つあった酒蔵の若手経営者たちが観光協会などとタイアップし立ち上げた。全国の左党を呼び集め、町を盛り上げるのが目的で、県内初のミニ独立国となった。

キャッチフレーズは「真野の夕日に日本酒で乾杯。酒蔵見学のツアーなどを企画し、そのユニークな国名とコンセプトが全国的な注目を浴びた。特に酒蔵の一つ、尾畑酒造の社長だった故尾畑俊一さんが精力的に蔵見学に取り組んだ。

1年目は1500人ほどだったが、4年目には約9万人に達した。現社長の平島健さん(58)は「左党観光自体が右肩上がりだった」ともあり、時代によりマッチしたと語る。

87年、アルコール共和国の故本間守拙・初代大統領と尾畑さんら4人が、全国のミニ独立国をつくる「国連」の平和使節団20人の一員として、世界最小の国家であるパチカン市を訪ね、平和交流に加え、メディアを通じてミニ独立国をPRするの狙いの一つだった。



当時のローマ教皇ヨハネ・パウロ2世は「平和と友情、ありがとう」と本間さんに声をかけ、握手をした。本間さんは著書に「感動の涙にむせぶばかりだった」とつづけている。

アルコール共和国は現在、活動しておらず事実上消滅してしまった。しかし、尾畑酒造は今も蔵見学を続けており、年間3万人が訪れているという。平島さんは「住民たちが自分たちで独立を宣言し、真野を元気にしようとした気概は、これからも見習っていかたいですね」とほほえんだ。

## 魚沼産 ブランド化の一助



かつて「コシヒカリ共和国」の「国土」だった田んぼを背景に、当時の思い出を語り合う2人の元大統領、笠原喜一郎さん(右)と桑原亮さん＝南魚沼市

### コシヒカリ共和国 旧六日町

1989年に旧六日町の農協青い部が中心になって立ち上げた「コシヒカリ共和国」。日本一を自認する「魚沼コシヒカリ」を、それによさしい価格で市場に販売する。消費者との交流を図ることが主な目標だった。

当時、首都圏では魚沼コシヒカリが他地域の県産コシヒカリより高値で売られていたが、県経済連(現JA全農)の買取り価格は一律だった。独自のブランド米として他地域の県産コシヒカリより高値で買取り、地元で高値で売られている。大統領経験者の一人である桑原亮さん(61)は「共和国があったからこそ、今、魚沼コシヒカリを栽培する若手農家が建て上場を、内部から訴えてもう頑張ることができると目を細めまくいかなかった。共和国をつくった。」

1989年、外部から働きかけることになり、共和国は7千人以上の署名を集めた。県経済連などへ直談判を続け、そのかいあって95年、念願の別建て上場が実現した。その後、首都圏の消費者を地元へ招くため、首都圏では魚沼コシヒカリが他地域の県産コシヒカリより高値で売られていたが、2019年に「共和国」は「魚沼コシヒカリ」として「解国」された。魚沼コシヒカリは今もブランド米として高値で買取り、地元で高値で売られている。大統領経験者の一人である桑原亮さん(61)は「共和国があったからこそ、今、魚沼コシヒカリを栽培する若手農家が建て上場を、内部から訴えてもう頑張ることができると目を細めまくいかなかった。共和国をつくった。」

新潟日報 新聞購読料のお支払いは 安心安全で便利

口座振替がおすすめです!

ここが安心! 料金が自動支払いのため手間なし!  
ここが安心! 手数料は無料です!  
ここが安心! 現金の受け渡しがありません!  
ここが便利! 毎月の支払いを連携管理できて家計管理も簡単!

下記のマークのついたカードでのクレジット払いもできます。

VISA JCB Diners Club

個人情報の取り扱いについて  
お申し込みいただいたお客様の個人情報は、メディアシップブランドお客様センターとNIC新潟日報販売店が適正に管理し、NIC新潟日報販売店が取り扱う新聞料のお支払いに利用させていただきます。また、お客様が発行されたクレジットカードは、発行元(クレジットカード会社)の規約に準拠していただきます。

クレジット払いに関するお問い合わせ  
メディアシップ・ブランドお客様センター  
新潟市西區巻久772-2 TEL.025-378-2566 (土日祝除く 10:00～17:00)

アートギャラリー 万代島 BANDAIJIMA

ハート×アート×ドラマチック空間

●開館時間 10:00～18:00 ※各展覧日は、17:00まで  
●休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)と  
展示替えのため2週間毎の火曜日 入場無料

【バス】新潟駅万代口3番線佐渡汽船行(朱鷺メッセ)下車 【タクシー】新潟駅より約10分  
【駐車場】A～E 1時間無料 以後100円/30分。万代島ビル内の駐車場(1階・M2階) 100円/20分

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル2F 朱鷺メッセ  
TEL.025-241-1570

温燗のほろ酔いさそふ 花桔梗

「各のお好みサイズメニュー」  
うなぎ重々つまみ 五、八〇〇円  
うなぎひとつまみ 五、五〇〇円  
うなぎひとつまみ 二、二〇〇円  
うなぎひとつまみ 一、二〇〇円  
うなぎひとつまみ 五、二〇〇円  
うなぎひとつまみ 五、二〇〇円

ご予約承ります。詳しくはお問い合わせください。  
※営業時間が変更となる場合がございます。

☎025(222)3773  
新潟市中央区古町七 NTTビル